

科目名 (科目番号)	感染予防学 (111721)	教員名 叶 一乃	学科等	医療技術	選択	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
			オフィスアワー		—	非常勤講師	
授業概要	感染症の原因となる病院微生物の特性を理解し、微生物とヒトとの関連性を学び、臨床工学技士として、感染防御に必要な基礎的知識および感染予防の実践を教授する。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	病原微生物/微生物による感染症	到達目標:感染症の基本的要因を理解、習得する。 学習内容:微生物の病原因子、宿主の抵抗力、感染の成立要因、感染経路等、感染症の基本的要因を学ぶ。				
	2	微生物の種類・感染経路から見た感染症	到達目標:感染経路から見た感染症と原因微生物について説明できる。 学習内容:現代の感染症の特徴、日和見感染症、輸入感染症等を学ぶ。				
	3	感染制御(滅菌と消毒・予防と対策)	到達目標:滅菌と消毒等について、理解し、説明ができる。感染症法と特定病原体等、説明できる。 学習内容:滅菌と消毒、バイオセーフティと感染性廃棄物、感染の予防と対策、感染症法と特定病原体等				
	4	標準予防策・感染経路別予防策	到達目標:手洗いの重要性およびバリアアプリケーションについても理解する。 学習内容:標準予防策・感染経路別予防策、隔離予防策、手指衛生、個人用防護具等を学ぶ。				
	5	感染症の現状と対策	到達目標:感染症の現状を習得し、薬剤耐性菌を理解し、感染対策が説明できる。 学習内容:感染症の現状を理解し、薬剤耐性菌コントロールと感染対策について学ぶ。				
	6	サーベイランスとアウトブレイク管理	到達目標:得られたデータを医療感染対策に生かし、アウトブレイクコントロールの手順を習得する。 学習内容:サーベイランスの目的、方法、種類を学び、感染防止のための手順を知り、アウトブレイクの管理について学ぶ。				
	7	職業感染対策	到達目標:病院における職業感染事例に具体的対処ができる。 学習内容:針刺し事故をはじめ、医療従事者は職業感染の危険に常にさらされていることを学ぶ。				
	8	感染予防のまとめ	到達目標:感染を制御するための知識・実践の基礎編の習得。 学習内容:病院微生物と感染予防の総まとめ				
成績評価の方法・基準	定期試験(100%)により評価する。						
教科書	最新臨床検査学講座 臨床微生物学		編集 松本哲哉		医歯薬出版		
参考図書	・すぐに役立つ! 感染対策実践マニュアル 第3版 — 医療安全管理・運営のポイント ・感染予防,そしてコントロールのマニュアル		・堀 賢 ・Nizam Damani 監修;岩田健太郎 監訳;岡 秀昭		・じほう ・メディカル・サイエンス・インターナショナル		
教員からのメッセージ	眼に見えない微生物が感染症を引き起こし、ヒトからヒトへと多くの感染症は伝播します。医療従事者として感染防止は重要な役割のひとつであり、感染を制御するための知識・実践の基礎をしっかりと伝えますので、是非、学んでいただきたいと思ひます。						